

科目名	応用データ処理学 Applied Computer Engineering			担当教員	向谷 光彦		
学 年	5年	学 期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分 野	専門	授業形式	実習	科目番号	14134046	単位区分	履修単位
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・fortran の基本事項, 及び IT パスポート試験に関する基礎知識に加えて, 表計算, 文書作成, プレゼンテーション, およびCADに関する基本事項を理解し, 建設工学へ適用出来る能力を涵養する。</li> <li>・平常授業(演習・レポートを含む)に対する真摯な取り組み態度を涵養する。</li> </ul>						
進め方	授業内容は必要最小限の項目にとどめる。授業内容の理解を助けたり深めたりするために必要に応じて実技演習やプレゼンテーションを実施し, その理解度・習得度を確認しながら授業を進め, 全員が授業内容を理解できるよう配慮する。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1. はじめに(1) (本科目の位置付け, 授業内容と成績評価方法)			①表計算の基本操作ができる。 表計算ソフトを用いた計算, 作図ができる。 また, 建設環境分野における課題(簡単な計算と作図)を作成する事が出来る。 学習・教育目標: C-1, C-2			
	2. 表計算(15) (1) データ入力, セル参照, 数式, 関数 (2) 表・グラフの作成・編集 (3) 建設環境分野への適用, 課題演習						
	[前期中間試験](2)			②文書作成の基本操作ができる。 文書作成ソフトによる文書の作成ができる。 また, 建設環境分野における課題(文書と図表の組み合わせ)を作成する事が出来る。 学習・教育目標: C-1, C-2			
	3. 文書作成(14) (1) 文字入力, 書式設定 (2) 図表の作成・編集, 数式 (3) 建設環境分野への適用, 課題演習						
	前期末試験			③プレゼンテーションの基本操作ができる。 プレゼンテーションを用いた発表ができる。 また, 建設環境分野における課題(図表や写真を用いたスライド)を作成できる。 学習・教育目標: C-1, C-2			
	4. プレゼンテーション(16) (1) レイアウト, デザイン, 図表作成 (2) アニメーション, スライドショー (3) 建設環境分野への適用, 課題演習						
[後期中間試験](2)			④CADの基本操作ができる。 CADを使用して図面を作成する事が出来る。 また, 建設環境分野における課題(設計製図で作成した図面)をCADで作成できる。 学習・教育目標: C-1, C-2				
5. 建設環境CAD(14) (1) 図面の作成・編集 (2) JIS規格, データベース (3) 建設環境分野への適用, 課題演習							
後期末試験			試験返却(1)				
試験返却(1)							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4回の試験結果を平均し, 60点以上を合格とする。</li> <li>・各試験の成績は, 定期試験を50%, 課題を50%考慮に入れて評価する。</li> <li>・課題の評価は, その提出状況と内容をもとに総合評価する。</li> </ul>						
履修要件	特になし						
関連科目	<u>応用情報処理</u> → <u>応用データ処理学</u> → <u>情報処理特論</u> , <u>図学基礎</u> , <u>建設工学設計製図I</u> <small>*囲み線の形状は関連度の強さを表す</small>						
教 材	配布プリントを使用する。						
備 考	<u>※再試験は実施しない。</u>						